

えんぜるらんど

令和6年 2. 3月号



子どもの話を聴いてあげること

「ママ、こっちきて〜。」「ねえねえ。」「ワンワンいた!」とお喋りが始まるようになると子どもは、見たもの、聞こえてくる音など色んなことを吸収して、お喋りしたい気持ちが育ってきます。時間がある時は、子どものかわいいお喋りに耳を傾けてあげられるけれど、そんな時ばかりではありません。「早くごはん食べて。」「お着替えして。」と子育てしながら日々の家事にと忙しい時だってあります。そんな時、何か言いたげな表情や「ママ、あのね。」と話しかけてくる小さなつぶやきにかまってあげられず、ついつい「忙しいからあとでね。」と言ってしまいがち。しばらくして聞こうとするともう、話してくれませんか。「あ〜ごめんね。」と後悔することがあります。「えーつとね。」「あのね。」「きいて、きいて。」という言葉に耳に傾け、言葉にならない無言の言葉、表情やまなざし、しぐさなど子どもが本当に求めているのは何か理解しようとするところから子どもの関わりが始まると言われています。目は心の窓…スマホから視線を外さずに傾いてだけでは、子どもの心はあまり満たされません。子どもの目を見つめて真剣になって聴くと会話が弾みます。うなずいたり、あいづちを打ったりすることで、子どもは安心して話ができるようです。「まあ」「そおーっ」「ふーむ」など合いの手によって子どもの話はさらに引き出されていきます。黙ってうなずいたり、「それで?」「それからどうしたの?」と問い返ししたりすると話す側にとっては嬉しいもの。そんなとき、子どもは「話をきいてもらえた。」と心が満たされていることでしょう。これを繰り返していくことで楽しい会話のキャッチボールができるようになります。大切なのは、「子どもの話を受け止めて興味を持ちながら聴いてあげる。」こと。忙しい毎日ですが、子どもの言葉を受け入れようとする心と体でありたいものですね。

【2月の予定】 9:30~11:30

【3月の予定】 9:30~11:30

5日(月)	園庭開放	5日(火)	園庭開放
10日(土)	園庭開放	9日(土)	園庭開放
17日(土)	園庭開放	18日(月)	園庭開放
24日(土)	お雛様を作ろう!	23日(土)	小麦粉粘土で遊ぼう!

・ご利用者ご本人の体調不良や風邪症状がみられる方は、ご利用をお控え下さい。

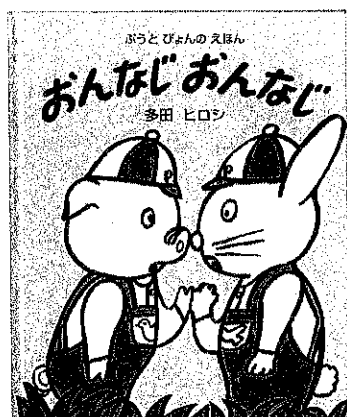


【どの絵本読もうかな？絵本の紹介】



がたんごとんがたんごとん 安西水丸 作 福音館書店

哺乳瓶、コップとスプーン、りんごにバナナ、猫とネズミがやってきて汽車に乗っていきます。「がたんごとん がたんごとん」「のせてくださいーい。」の言葉の繰り返しが赤ちゃんには心地よく響いて、安心できるようです。



おんなじ おんなじ 多田ヒロシ 作 こぐま社

ぶたの「ぼう」とうさぎの「びよん」は仲良し。あれれ？ぼうしもおんなじ、ズボンもおんなじ、持っているおもちゃまでおんなじ。友達と同じものを持っている嬉しさやおなじことをする喜びに共感できる楽しい絵本。違うものを見つけたときの面白さも伝わってきます。

【園で人気の手作りおやつ！】

『マカロニ安倍川風』

☆材料

・マカロニ 70g

A

・きなこ 40g

・砂糖 25g

・塩 少々

☆作り方

①マカロニを茹でる

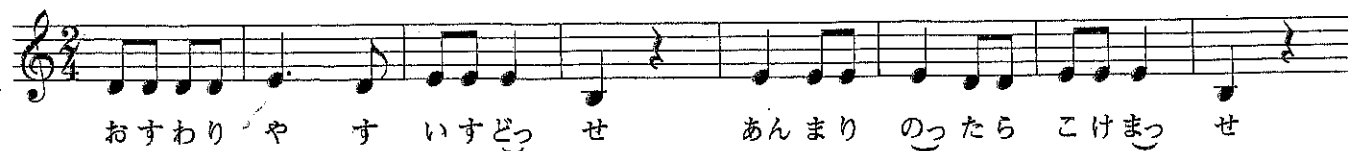
②茹で上がったらくよく水を切り、Aをまぶす。

*マカロニの食感ときなこがマッチしていて
おかわり！したくなる味です。



🍓 わらべうたであそぼう

おすわりやす



お膝をいすにみたてて子どもを乗せて歌ってあげましょう。リズムに合わせて上下にゆすって最後にストンと落とすと子どもは大喜び！何度も「やって」「やって」と言うことでしょう。京ことばがやさしいわらべうたです。

【育児相談】

子育てのお悩みや相談がありましたらお気軽においで下さい。電話でも受け付けています。

☎ 452-0203